

薬物乱用はダメ！

～危険性を知って、薬物から自分を守ろう～

日本の法律で規制されている薬物

覚醒剤

(シャブ、クスリ、S)

神経が興奮。特に依存性が強い。
幻覚や妄想、錯乱状態に陥る。
脳出血で死亡、殺人等発生の例も。



大麻 (マリファナ)

気分が高揚。感覚過敏。
現在・過去・未来の観念が混乱。
無気力になる「無動機症候群」に。



MDMA (エクスタシー)



視覚、聴覚の変化、不安や不眠。依存性が強い。
精神錯乱、内臓疾患、記憶障害の例も。

MDA (ラブドラッグ)



向精神薬 (トリアゾラム)



医薬品での流通が主流。
医療目的外の使用は心身の
障害に。

危険ドラッグ

(お香、ハーブ)

規制薬物と同様の危険性がある！



含まれる成分が、薬事法の規制対象のものがある。
意識障害、嘔吐、けいれん、呼吸困難等。死亡例も。

薬物は社会への弊害が大きい！

幻覚、妄想等の精神障害により、殺人、強盗等の
凶悪犯罪、重大な交通事故が発生している。
薬物購入資金を得るための犯罪も発生している。

放火



交通事故



秋田東警察署
018-825-5110

飲酒や喫煙は
20歳から

